

神崎市教育方針

市民一人一人が、存在感を持って元気に学ぶ神崎の人づくり

- (1) 生きる力の基盤となる、知育・徳育・体育の促進
- (2) 生きがいを持って学び続ける生涯学習の振興

校訓

自主 鍛錬 友愛

学校教育目標

自他のよさに目を向け、夢にむかって挑戦し、粘り強く学び続ける生徒の育成

目指す生徒の姿

- 自分も周りの人も大切にし、尊重する生徒
- 夢や目標をもち、何事にも全力で取り組む生徒
- ふるさと「千代田」と母校を愛する心豊かな生徒

学校経営重点施策

- 公教育としての学校の使命を踏まえ、本校の歴史と伝統を正しく受け継ぎ、次世代に生きる生徒の健全な育成をめざして、教職員がチームとなり、地域や保護者の要請等を尊重し、創造的で活力のある教育活動を推進する

【学校づくりの柱と重点活動】

☆ 授業づくり ☆

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の両立

- ① 学習習慣・学習規律の徹底
- ② 基礎・基本の定着と活用力の向上
- ③ 協働して課題を解決する力の育成
- ④ 意見交換がしやすい雰囲気作り
- ⑤ 家庭学習につながる授業の工夫
- ⑥ ICTの活用
- ⑦ 特別支援教育の推進
- ⑧ 本や新聞等の文字に親しむ教育の推進
- ⑨ 希望を育む教育の推進
- ⑩ 関係小学校との連携・交流

☆ 絆づくり ☆

互いを大切にし合い、良さを高め合える生徒の育成

- ① 生徒主体の生徒会活動の推進
- ② 出番・役割・承認のある学級経営、学年経営
- ③ 規範意識のある行動
- ④ 人権意識の高揚
- ⑤ あいさつ運動の充実
- ⑥ 生命尊重教育の推進
- ⑦ 「居場所づくり」と「絆づくり」を通した不登校生徒の未然防止
- ⑧ 感動ある学校行事
- ⑨ インクルーシブ教育の推進
- ⑩ 社会力の向上

☆ 支援・体制づくり ☆

協育の構築とふるさとを愛する心の育成

- ① 学校教育
 - ・ 学校支援連絡協議会の活性化
 - ・ 確かな学力と道徳的価値の向上
 - ・ 体力の向上
- ② 家庭教育
 - ・ 家庭学習の習慣化
 - ・ 早寝・早起き・朝ごはん
 - ・ 家族を大切にし、他人を敬う心の熟成
 - ・ 家庭のきまり作り
- ③ 地域教育
 - ・ 地域の中での出番・役割・承認
 - ・ 地域人材の活用
 - ・ キャリア教育

教職員の姿勢

- ほめることから始め、温かな眼差しで思いや願いに寄り添う
- 職員の人権感覚が生徒の人権感覚をつくる
- 一人一人の存在を大切にした授業づくり
- 種をまくのが教育、刈り入れは後からきた人に譲る

生徒、保護者、地域への生徒の活動の良さの情報の発信（HP・学校便り・学年便り・学年、学級PTAなど）

学びの土台

時を守り、場を清め 礼を尽くす